



ドイツのプレーメンで木管楽器の修理とともに、フルートおよびピッコロのオリジナル頭部管を製作する工房。創業者のヴェルナル・フィッシャーは1921年生まれ。1935年から旧東ドイツの工房、ユーベルで修業を始めました。ユーベルは戦前のドイツでほとんどの楽器メーカーが集まっていた地域にありました。1952年、フィッシャーは旧西ドイツに移り、フランクフルト、プレーメンで職人として勤めた後、1958年にプレーメンでリペアや製作を行うために自身の工房を設立しました。1985年に現工房主のアヒム・コピツキが工房を継承、1989年には工房を拡大し現在に至ります。フィッシャーは1998年に亡くなるまで工房に立ち続けました。ドイツの木管楽器メーカーの伝統を守っている工房のひとつです。

Piccolo Headjoints

長きにわたり高い評価を集めている名品で、ドイツ国内では専門で学ぶ学生に人気が高い。ややシャープな音色ながら高音域での確実な発音が可能で、吹き手にとって力強い味方となる。歌口のカットおよび材料のヴァリエーションも豊富。

ordinary

フラットでオーソドックスな形状の頭部管。全音域にわたる操作性の良さと発音のしやすさが特徴。奏者の様々な要求に対応できるフレキシブルさが魅力。

¥136,000 税抜 ¥146,880(税込)

reform

歌口にウェーブをつけた形状の頭部管。操作性の良さに加え、特に高音部の発音性能に優れている。演奏の場面において、吹き手を確実にサポートする実力派。

¥146,000 税抜 ¥157,680(税込)

reform thinwall

歌口付近以外の管厚を薄くし、リッププレートが付いたような形状を持つ頭部管。操作性の良さと高音部の発音性能の高さに、響きを増した心地よく美しい音色がプラス。総合力の高さが魅力。

Open Price

材質：グラナディラ / コーカスウッド / パリサンダー
P.Hammig用とYAMAHA用から選択可



外観、仕様および価格は予告なく変更する場合がございます。